

町政を担うにあたつて

比布町長 村中 一徳



1月15日から3期目の町政を担わせていただいております。これまでの8年間を経験させていただいたからこそ、これからのお責任の重さを感じております。

第一次ベビーブームでは一年間で270万人の出生数でしたが、近年では70万人を下回り、残念ではありますが本町も人口減少が続いているおります。そのような中におきまして、令和6年まで3年連続で転出よりも転入が上回ったことは、これまでの移住定住施策に一定の評価をいたいたものと嬉しく思いますが、何よりも、町民の皆様が移住さ

れた方々を温かくお迎えいただき、暮らしやすい環境を醸成いたしていることが大きな要因であると考えております、町民皆様に感謝を申し上げます。

これからも、皆様のご意見を大切にしながら「住んでよかったです」と思えるまちをめざし、福祉や教育、産業振興、生活環境の整備などを、攻めと守りの施策を丁寧に実施してまいります。

現在は、第13次まちづくり計画に基づき、各種施策を実施しておりますが、目まぐるしく変化する時代に柔軟に対応するため、町民の皆様や議会の皆様とも意見の疎通を図りながら、町民・議会・行政が一体となつたオール比布の体制で、まちづくりをすすめています。

特に、複合庁舎の建設につきましては、町民検討委員会のほか、町民説明会も開催させていただきますが、今後、建設時までに想定を超える大きな事業費に

なる場合などには、一度立ち止まる勇気も持つながら慎重にすすめてまいります。

1月15日に開かれた第1回町議会臨時会において、作田恵一副町長が議会から全会一致の同意を受け、再任されました。



副町長に
作田恵一氏が再任



作田氏は「副町長の重責に身が引き締まる思いです。議会や町民の皆様から知恵をお借りしながら、『住んで良かった』と思えるまちを目指して、村中町長を補佐し、誠心誠意、力を尽くしてまいります」と抱負を述べました。

